

# TDK BSアンテナ 方向合わせマニュアル

TDK(株)

1. 弊社アンテナは、他社製品と異なり、放送衛星を真正面に捉えるセンターフィード方式です。他社品と比較すると上を向いた格好の設置となります。また、受信ポイントは大変狭く、わずかなズレでも映りません。
2. BS 放送衛星は南西の方角の上方(午後 2 時頃の太陽の方向:方位角仮止め位置)に静止しているので、アンテナを設置する場所は、南西方向にビル等障害物や、木立などの無い直射日光が当たる空間である事が要求されます。  
樹木などにより、反射鏡に日陰ができる場所では受信できません。
3. リフレクタ(反射鏡)背面に”仰角目盛”(角度ではありません。目安の数字です)があります。下表を参考に、お住まいの地域に合わせ、センターボルト及び仰角固定ボルトを仮止めしてください(ガタつかず、手で動く程度)、仮止め位置をマーキングしておく、合わせ込み易くなります。

## 仰角・方位角表

仰角目盛	実仰角	方位角	都道府県名
0～1	29° ～ 33°	229° ～234°	北海道
1～2	33° ～ 36°	230° ～232°	青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
2～3	36° ～ 39°	228° ～231°	新潟、富山、長野、栃木、群馬、茨城、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨
3～4	39° ～ 42°	223° ～229°	石川、福井、岐阜、静岡、愛知、滋賀、三重、京都、大阪、奈良、兵庫、鳥取、島根
4～5	42° ～ 44°	222° ～227°	和歌山、岡山、香川、愛媛、徳島、高知、広島、山口
5～6	44° ～ 47°	220° ～221°	福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島
6～	47° ～ 53°	220° ～	沖縄

方位角の数値は、方位磁石を使用したときの「北」を 0 度として、放送衛星の方向を示す東回りの角度です。仰角は水平を 0 度としたときの衛星の方向を示す上向きの角度です。

4. BS チューナーやテレビ、BS 対応ビデオデッキの電源を必ず ”OFF” にした状態でアンテナとケーブルを繋ぎ、その後電源を“ON”にして下さい。
5. 方向設定
  - ① アンテナ取り付けポールは、垂直になっていることを確認して下さい。
  - ② テレビの画面を見ながら(受信レベル機能付き機種であれば、表示する。)合わせ込みを行います。
  - ③ 先ず、仮止めされた状態で、仰角は動かさず、方位をゆっくり左右に動かします(各 30° 程度)。
  - ④ 受信の反応があったら、その位置で仰角をゆっくり上下に動かし、仰角の受信最適値で止める。
  - ⑤ 再度、方位を微調整し、受信最適値に合わせ固定します。
  - ⑥ 受信反応が無かった場合は、仰角を指定目盛より1つ多くし(例:3 であれば 4 へ)、③～⑤を行います。
  - ⑦ ⑥でも受信反応が無かった場合は、仰角を指定目盛より1つ小さくし、③～⑤を行います。

以上

# 取扱説明書

安全にお使いいただくために

## 品番 BCS-45DHV

- BSアナログ放送受信
- BSデジタル放送受信
- 110°CSデジタル放送受信

- この「BS・CSアンテナ」は日本国以外では、使用しないでください。
- This antenna can not be used in foreign countries as it is designed for Japan only.

### すべてのチャンネルを安定受信

本製品は、正円形反射鏡に高感度ヘリカルコイル一次放射器を採用。電波を効率よくとらえます。また、110°CSデジタル放送に対応した広帯域・低位相雑音特性のコンバータを採用。G/T14.1dB/Kを達成しており、従来のBS放送、BSデジタル放送、さらに今後放送予定の110°CSデジタル放送が受信できます。

\*BSデジタル放送をご覧いただくためには、BSデジタルチューナ、BSデジタルチューナ内蔵テレビなど、専用の受信機が必要です。

\*今後放送予定の110°CSデジタル放送をご覧いただくためには、専用の受信機が必要です。

\*本アンテナでは、現在放送中のJCSAT-3、JCSAT-4を用いたCSデジタル放送には対応していません。

\*本アンテナは、110°CSデジタル放送の右旋円偏波のみに対応しています。

### 110°CSデジタル放送の受信について

110°CSデジタル放送の衛星は、BS放送の衛星と同じ静止軌道上に打ち上げられています。このためアンテナは、BS放送と同じ方向で、110°CSデジタル放送の受信が可能となります。

### G/Tについて

G/Tは、アンテナ利得(アンテナ部)および雑音指数(コンバータ部)の値から求められます。(社)電子情報技術産業協会では、BSデジタルハイビジョンアンテナは、「G/T13dB/K以上、位相雑音-52dBc/Hz以下(1kHzオフセット時)」であることと定めています。

- 晴天時における受信可能エリア



※110°CSデジタル放送の受信エリアは、2001年6月現在未定です。

\*本製品の開発にあたり、法政大学工学部教授・中野久松先生のご協力をいただきました。

## 保証書付 裏表紙にあります。

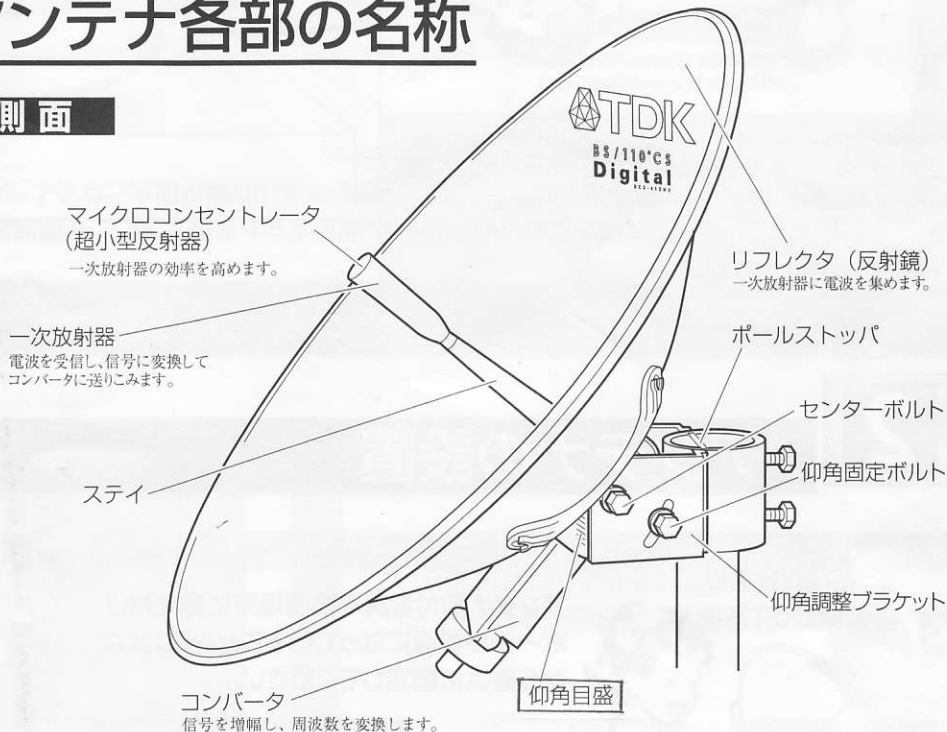
保証書はかならず「お買いあげ日・販売店名」など、必要事項が記入されていることをお確かめのうえ、お受けとりください。

# BSデジタルハイビジョン/110°CSデジタル放送対応 BS・CS放送受信用アンテナ

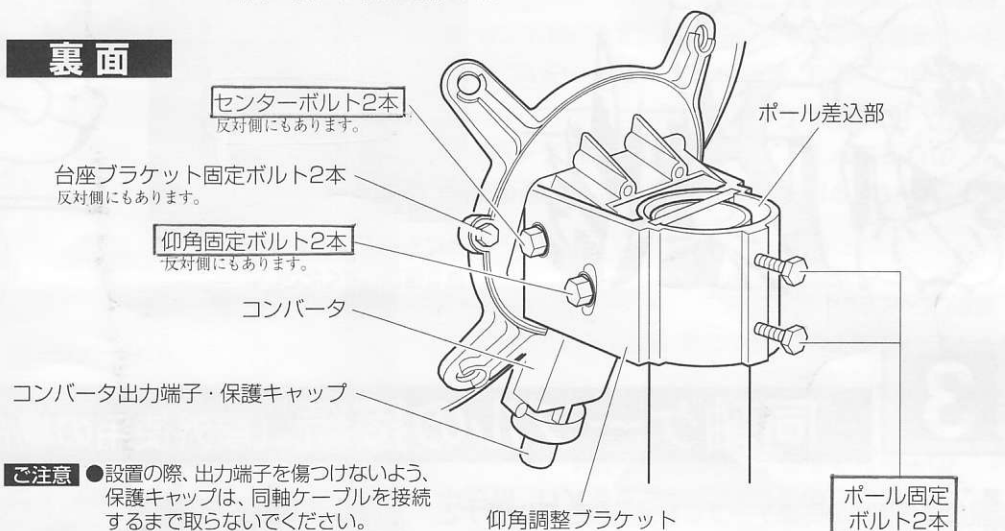
このたびは、TDK BS・CS放送受信用アンテナをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書ならびに安全上のご注意(ご使用のまえに)をよくお読みいただき、記載の説明と注意事項にしたがい正しくご使用ください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、かならず保管してください。またご使用中に不明な点が生じた場合は、再度お読みいただき、ご使用方法およびご注意を確認してください。

## アンテナ各部の名称

### 側面



### 裏面



**ご注意** ●設置の際、出力端子を傷つけないよう、保護キャップは、同軸ケーブルを接続するまで取らないでください。

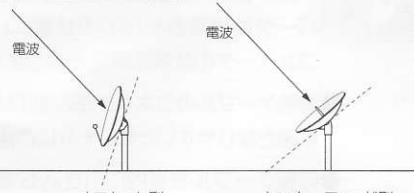
### 取付まえのワンポイントアドバイス

#### 設置場所の選び方



- 南西方面で午後2時ごろ日が当たるところ。
- 衛星(南西)方面に障害物(建物・樹木)がないところ。

#### 仰角調整時のご注意



- TDKのセンターフィード型の場合、一般のオフセット型にくらべて、リフレクタの上向く角度が大きくなります。